

【第三種郵便物認可】

関東にある大手電線・光ケーブルメーカー関連会社のリサイクルプランを金屬芯と樹脂に分離・破碎する機械2台が11月に本格稼働を始める。リサイ

クル設備の設計・製造を手掛けるエムダイヤ(富山県滑川市、森弘吉社長)が納入した。当初は約半年前の3月に稼働する予定だった。碎いて処理する。

従来は破碎と分離でそ

うが直前で東日本大

震災が発生。この大手の

事業所とその周辺も地震

し、特に破碎工程ではき

くに比べ補修費などの維

持コストも大幅に節減で

舞われ、延期に。「よそ

複数台を並べ置くのが一

きる。

関東にある大手電線・光ケーブルメーカー関連会社のリサイクルプランを金屬芯と樹脂に分離・破碎する機械2台が11月に本格稼働を始める。リサイ

クル設備の設計・製造を手掛けるエムダイヤ(富山県滑川市、森弘吉社長)が納入した。当初は約半年前の3月に稼働する予定だった。碎いて処理する。

従来は破碎と分離でそ

うが直前で東日本大

震災が発生。この大手の

事業所とその周辺も地震

し、特に破碎工程ではき

くに比べ補修費などの維

持コストも大幅に節減で

舞われ、延期に。「よそ

複数台を並べ置くのが一

きる。

戦略 ——これで攻める

関東にある大手電線・

光ケーブルメーカー

関連

会社のリサイクル

プラン

ト。古い光ケーブルを金

屬芯と樹脂に分離・

破碎

する機械2台が11月に本

格稼働を始める。リサイ

クル設備の設計・

製造を

同社の主力商品は「工

業廃棄物

分野だから、震災からま

ずは復旧という段階で後

回しになるのは致し方な

い」と森社長は語る。

同社の主力商品は「工

業廃棄物

をせん断するのでなく、

独自開発した剥離技術に

が納入した。

一般的だった。エコセパレ

ー

は一台で分離・破碎を一

気に終える。構造上、刃

議(APEC)首脳会議

年はホップ、ステップか

に24企業が参加し東京大

学、東北大学なども名を

連ねる「広島資源循環リ

サイクルプロジェクト」。

営業網の拡大にも着手

して

いた。

4月に東京事務所

して

いる。

モーター・コイルもエムダイヤの機械

で銅

(右手)

と鉄

ぐすに分離回収で

立。森弘吉社長の父は技術者で、約30年前から油圧機械の修理を請け負う。傍ら、取引先の要望で廃タイヤをゴムとスチールワイヤで分けて破碎する装置を開発した。この装置の可能性を感じた弘吉氏が起業し、電線・自動車スクラップなどに需要

設した「ものづくり大賞」第1回特別賞を受賞し、10年12月期の売上高はグループ全体で5億8000万円。

海外見本市に次々と参加した。「(販路開拓助成金)を県内の高専や大学との共

用研究による技術力強化を目指し

ている。金属、樹脂などが組み合

わった各種部品を狙い通りに破碎・分離することが可能になる。この調整技

術の蓄積が門外不出のノウハウとなる。ウハウともなる。

自動車の原料として再生をめざすもので、大きい大手総合商社を通じてスクラップ業者などへの浸透をめざす。昨年来続



10月5日
水曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 (03)3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社 (06)6943-7111
名古屋支社 (052)243-3311
西部支社 (092)473-3300
札幌支社 (011)281-3211
電子版アドレス
<http://www.nikkei.com/>
購読のお申し込み
TEL 0120-21-4946
<http://www.nikkei4946.com>

廃棄物分離・破碎1台で



エムダイヤ

北
陸

福井
金沢
000
777
766
611
242
233
222
111
334
434
916
013

昨年11月、横浜市での
など)公的支援を活用し、
県外にも積極的に出向
つた各種部品を狙い通り
に破碎・分離することが
可能になる。この調整技
術の蓄積が門外不出のノ
ウハウとなる。

助走をつけて、2011
年はホップ、ステップか
に24企業が参加し東京大
学、東北大学なども名を
連ねる「広島資源循環リ
サイクルプロジェクト」。

営業網の拡大にも着手
して
いる。

4月に東京事務所
して
いる。

福井
金沢
000
777
766
611
242
233
222
111
334
434
916
013